文科省・厚労省 就職内定状況調査:平成21年10月1日現在

大学生の就職内定率、 氷河期並みの62.5%

前年同期比で過去最大の 7.4 ポイント低下

旺文社 教育情報センター 21年11月

文部科学省(以下、文科省)および厚生労働省(以下、厚労省)はこの程、大学・短大等の就職内定状況を発表した。それによると、来春卒業予定で就職を希望している大学生の就職内定率(以下、内定率)は、10月1日現在で62.5%(前年同期比7.4ポイント低下)で、景気動向と同じく大変厳しい状況であることが判明した。

概況

● 氷河期並みに悪化

大学生の内定率は、前年同期比で 7.4 ポイント下回り、同時期調査を開始した 8 年度以降最大の下降幅である。"氷河期"といわれた 15 年度 60.2%、16 年度 61.3%に次いで 3 番目の低さである。15 年度を底に 5 年連続で回復していたが、昨秋のリーマンショックに端を発する世界同時の金融危機の影響を受け、急激に悪化した。また、短大女子も内定率 29.0%、前年同期比-10.4 ポイントで、8 年度以降最大の下降幅を記録。底であった 15 年度の 29.0%と同じ低水準に留まった。

● 内 訳

大学生の内定率を男女別にみると、男子は 63.3% (前年同期比-6.5 ポイント)、女子は 61.6% (同-8.5 ポイント)。 文理別では、文系が 61.2% (同-9.2 ポイント) に対し理系は 68.5% (同+0.4 ポイント)。 "理系が健闘"しているといえる。設置者別では、国公立が 71.3% (同-1.9 ポイント)、私立が 59.6% (同-9.4 ポイント) と、国公立と私立の内定率の差は、昨年の 4.2 ポイントから 11.7 ポイントに大きく拡がった。特に私立女子 57.3% (同-11.7 ポイント)、私立文系 58.7% (同-10.3 ポイント)のダウンが大きい。地域別では、北海道・東北地区の 60.6% (同+0.3 ポイント)を除き、全ての地区で下降しており、関東地区 62.9% (同-10.5 ポイント)、中国・四国地区 59.7% (同-7.8 ポイント)、近畿地区 65.1% (同-7.2 ポイント)など、全国的に景気後退の影響を受けている。

文科省と厚労省が調査した10月1日現在の大学生の就職内定率は、前年同期比-7.4ポイントの62.5%、短大生は29.0%(同-10.4ポイント)だった。内定率は例年3月にかけ上昇していくが、文科省と厚労省は、新規学卒者の雇用環境は大変厳しい状況にあり、「このような現状を踏まえ、緊急雇用対策本部が10月23日にとりまとめた『緊急雇用対策』に基づき、キャリアカウンセラーの配置や職業指導(キャリアガイダンス)の制度化により大学の就職支援を充実するとともに、ハローワークに大卒就職ジョブサポーターを緊急配備するなど『就職支援態勢の強化』に取り組む」と、緊急対策を発表した。

就職状況は大変厳しく、今後の動向に引き続き注意していきたい。

<文科省・厚労省の調査概要>

〇調査依頼先

設置者・地域の別等を考慮し、文科省・厚労省において抽出。大学 62 校(国立 21 校、公立 3 校、私立 38 校)、短大 20 校、高等専門学校 10 校、専修学校 20 校、合計 112 校。

〇調査対象人員

大学・短大・高等専門学校……計 5,690 人、専修学校……560 人、計 6,250 人

〇調査方法・内容

各大学等において、所定の調査対象学生を抽出した後、電話・面接等の方法により、性別、 就職希望の有無、内定状況につき調査を実施。

〇調査時期

平成21年10月1日、12月1日、22年2月1日、4月1日の4回実施 なお、各調査結果の詳細については、以下の集計表をご覧いただきたい。

平成 21 年度

大学・短大・高等専門学校卒業予定者の就職内定状況調査(10月1日現在)

- *調査対象=大学62校、短大20校、高等専門学校10校の計92校
- *就職内定率=就職希望者に対する現時点での内定者の割合。
- *前年度就職率=平成21年4月1日現在調査の前年度卒業学生の就職率。
- *カッコ内は前年度同期調査からの変動値(ポイント:▲は低下)。

[全 体]

区 分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	76. 4% (▲ 0. 9)	62. 5% (▲ 7. 4)	95. 7%
国公立	56. 9% (2. 0)	71. 3% (▲ 1. 9)	96.6%
私 立	86. 0% (▲ 2. 4)	59.6% (▲ 9.4)	95.4%
短期大学	79.6% (0.9)	29.0% (▲10.4)	94.5%
高等専門学校	56.8% (4.0)	94. 7% (▲ 0. 1)	100.0%
合 計	75. 3% (▲ 0. 4)	61.0% (▲ 7.3)	95.8%

[男子]

区分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	71. 3% (▲ 0. 4)	63. 3% (▲ 6. 5)	95. 9%
国公立	48. 2% (1. 9)	69.0% (▲4.0)	96.6%
私 立	83.6% (▲1.8)	61. 5% (▲ 7. 4)	95. 7%
高等専門学校	56.8% (4.0)	94. 7% (▲0. 1)	100.0%
合 計	69.4% (0.1)	66.5% (▲ 5.7)	96. 3%

[女 子]

区分	就職希望率	就職内定率	前年度就職率
大 学	83.4% (▲1.6)	61. 6% (▲8. 5)	95. 4%
国公立	70.6% (2.0)	73.8% (0.5)	96. 5%
私 立	89.1% (▲3.2)	57. 3% (▲ 11. 7)	95. 1%
短期大学	79.6% (0.9)	29.0% (▲10.4)	94. 5%
合 計	82. 7% (1 . 0)	55. 1% (▲ 9. 0)	95. 3%

[大学:文理別就職内定率]

区 分	文 系	理系
大 学	61. 2% (▲ 9. 2)	68.5% (0.4)
国公立	71. 0% (▲ 5. 1)	71.8% (4.1)
私立	58. 7% (▲ 10. 3)	65.7% (▲ 2.8)

[大学:地域別就職内定状況]

地域	就職内定率	地 域	就職内定率
北海道・東北	60.6% (0.3)	近 畿	65. 1% (▲ 7. 2)
関 東	62. 9% (▲ 10. 5)	中国・四国	59. 7% (▲ 7. 8)
中 部	61. 4% (▲ 6. 8)	九州	59.7% (▲6.0)

◆ 大学・短大卒業予定者の就職内定率(10月1日現在)の推移◆(図1)

